

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の公表について

1 交付金の目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策及びポストコロナに向けた経済構造の転換、好循環の実現への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的、効率的に必要な事業を実施できるよう、国が交付金を交付するものです。本交付金は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、事業継続や雇用維持等への対応、そして「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的としています。

2 対象事業

新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業（経済対策に対応した事業）の実施に要する費用の全部又は一部を負担する事業となっています。

3-1 交付金を活用した事業(令和2年度実施分)

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施結果	事業効果	担当部
1	子育て世帯臨時特別給付金上乗せ給付事業	国が行う子育て世帯臨時特別給付金の対象者に10,000円上乗せ給付	16,860,000	16,860,000	国が行う子育て世帯臨時特別給付金の対象者(1,686人)に10,000円上乗せ給付を行った。	子育て世帯の生活支援の観点から、国が行う子育て世帯臨時特別給付金に10,000円上乗せ給付を行った。	税務住民部
2	勝央町事業継続支援金交付事業	前年に比べ、売上が20%以上減少した町内事業者へ支援金を給付	60,200,000	43,200,000	前年に比べ、売上が20%以上減少した町内事業者(301社)へ支援金(200千円)の給付を行った。	感染症の影響で事業者の売上減少が続くなか、事業継続の一助となった。	産業建設部
3	元気なまち復活応援券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済及び町民生活の支援を目的に、町内で使用できる商品券(12,000円分)を配布する。	132,609,471	132,000,000	町民に対し、町内店舗で使用できる1人12,000円の商品券を配布し、利用額を町内店舗に給付した。	町民の生活支援及び売上が減少する町内店舗の活性化につながり、効果的であった。	産業建設部
4	公共的空間安全・安心確保事業(北部学童クラブ)	町北部にある学童クラブの手洗い場の増設及び利用スペースの整備及び感染症対策備品の購入	6,290,460	6,290,000	エアコン設置 4,554千円 手洗い場増設 1,184千円 備品購入 553千円	学童クラブの安心・安全を確保することにより、感染拡大防止に寄与した。	健康福祉部
5	公共的空間安全・安心確保事業(南部学童クラブ)	町南部にある学童クラブの空調設備の機能強化と換気扇及び扇風機の設置	6,687,420	6,687,000	エアコン設置 6,600千円 扇風機購入 88千円	学童クラブの安心・安全を確保することにより、感染拡大防止に寄与した。	健康福祉部
6	要介護者等への給付金給付事業	新型コロナウイルスで影響を受けている要介護者等の生活を支援する。	5,600,000	5,600,000	要介護者等に支援金を給付した。 500人(要介護者)×10千円 120人(要支援者)×5千円	要介護者等の生活支援の観点から、給付金を支給した。	健康福祉部
7	医療機関等への補助金交付事業	医療機関及び介護施設での感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の他の支援施策の対象とならない又は超える部分について、町が補助をする。	15,204,000	15,204,000	医療機関及び介護施設に対し、感染症対策に係る経費を補助した。 32箇所×500千円(上限)	感染症対策経費が増加するなか、医療機関等が感染症対策を実施できる一助となった。	健康福祉部
8	インフルエンザ予防接種助成事業	既存のインフルエンザ予防接種の助成事業を拡充することにより、症状悪化を防ぎ、受診を抑制し必要な医療確保を図る。	18,594,832	18,594,000	インフルエンザ予防接種に係る費用の助成を行った。 65歳以上:全額助成 1～64歳:2,000円助成	発熱者等の受診を抑制することができ、医療体制の確保につながった。	健康福祉部
9	仮設診療所設置事業	感染症専用の仮設診療所を設置し、町内の医療機関へ貸し出すことにより、慢性疾患のある患者との診察を分離し、院内感染による感染拡大防止に寄与する。	10,662,000	10,662,000	仮設診療所の設置 工事請負費 1,322千円 委託料 19千円 使用料(リース)9,142千円	発熱者と慢性疾患の患者を分離することができ、感染拡大防止に寄与した。	健康福祉部

10	新生児特別定額給付金事業	国の特別給付金の基準日以降に生まれた新生児の保護者に対する家計へ支援	7,500,000	7,500,000	R2.4.28～R3.3.31に生まれた新生児の保護者に給付金を支給した。75人×100千円	国の特別給付金の対象とならない新生児の保護者に対し、生活の支援を行う観点から給付金を支給した。	税務住民部
11	新型コロナウイルス感染症対応実践事業者支援事業	「新しい生活様式」に対応した感染症防止対策を実践する事業者の支援	5,000,000	5,000,000	「岡山県新しい生活様式実践事業者補助金」の交付決定者に対し、5万円を上限に上乗せ補助をした。100者×50千円	飲食店等の感染拡大防止に寄与した。	産業建設部
12	勝央町ひとり親世帯等応援給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯等を支援	6,800,000	3,808,000	ひとり親世帯に給付金を支給した。120世帯×50千円 80人(2人目以降)×10千円	ひとり親世帯の生活支援の観点から、給付金を支給した。	税務住民部
合計			292,008,183	271,405,000			

3-2 交付金を活用した事業(令和3年度実施分)

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施結果	事業効果	担当部
1	元気なまち復活応援券【第2弾】事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済及び町民生活の支援を目的に、町内で使用できる商品券(8,000円)を配布する。	85,787,500	85,000,000	町民に対し、町内店舗で使用できる1人8,000円の商品券を配布し、利用額を町内店舗に給付した。	感染症の影響が長期化するなか、町民の生活支援及び売上が減少する町内店舗の活性化につながり、効果的であった。	産業建設部
2	勝央町水稻臨時支援交付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、米の需要が減少し、米価下落の影響を受けた農業者に所得支援として、主食米10aあたり17,200円、もち米10aあたり6,880円を交付する。	68,325,000	8,639,000	主食用米 569件 もち米 53件	米の需要減による影響拡大に伴い、農家の農業経営の安定化と生産意欲の維持向上に繋がる直接的な支援となり、一定の評価を得られた。	産業建設部
3	勝央町一時支援金	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している町内事業者に対して、事業継続のための支援金(法人20万円、個人事業主10万円)を給付する。	17,000,000	9,496,000	法人 44件 個人事業主 82件	感染症の影響が長期化するなか、事業継続の一助となった。	産業建設部
合計			171,112,500	103,135,000			

3-3 交付金を活用した事業(令和4年度実施分)

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施結果	事業効果	担当部
1	元気なまち復活応援券【第3弾】事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済及び町民生活の支援を目的に、町内で使用できる商品券(8,000円)を配布する。	85,490,000	85,000,000	町民に対し、町内店舗で使用できる1人8,000円の商品券を配布し、利用額を町内店舗に給付した。	感染症の影響が長期化するなか、町民の生活支援及び売上が減少する町内店舗の活性化につながり、効果的であった。	産業建設部
2	マイナンバーカード普及促進地域商品券事業	コロナ禍におけるデジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及を図るため、カード保有者及び新規取得者に対し、1人あたり2,000円分の復活応援券を配布する。	11,612,500	9,882,000	マイナンバーカード保有者及び新規取得者に対し、1人2,000円分の復活応援券を配布し、利用額を町内店舗に給付した。	町内におけるマイナンバーカード交付率が30%以上向上し、カードの普及に寄与した。	総務部
3	子育て世帯給付金事業(物価高騰対策)	コロナ禍において物価高騰等に直面する子育て世帯に対し、子ども1人あたり30,000円を給付する。	58,440,000	57,675,000	子育て世帯に給付金を支給した。 30,000円×1,948人	物価高騰等の影響を受けている子育て世帯の生活支援に寄与した。	税務住民部
4	勝央町中小企業エネルギー価格高騰緊急対策支援事業	コロナ禍に伴う物価高騰等の影響を受ける中小企業者に負担軽減を図るため支援金を緊急的に給付する。	31,460,000	26,525,000	令和4年4月から9月までのいずれかの1ヶ月の光熱水費が前年平均月額と比較して10%以上増加している中小企業者に対し、従業員数が10人以下の企業に一律100,000円、11人以上の企業に従業員数×10,000円を給付した。	物価高騰の影響を受ける中小企業に給付金を支給することにより、企業の事業継続等の一助となった。	産業建設部
5	勝央町飼料価格高騰緊急対策助成金	コロナ禍に伴う物価高騰等の影響を受ける畜産農家の負担軽減を図るため、助成金を緊急的に給付する。	21,358,000	10,000,000	乳用牛 14,000円/頭 肉用牛(繁殖) 12,000円/頭 肉用牛(肥育) 4,000円/頭	飼料の価格高騰の影響を受ける畜産農家に直接的な支援をすることにより、一定の評価を得られた。	産業建設部
合計			208,360,500	189,082,000			

3-4 交付金を活用した事業(令和5年度実施分)

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施結果	事業効果	担当部
1	勝央町電力・ガス・食料品等 価格高騰支援給付金事業 【低所得者世帯給付金】	コロナ禍における物価高騰対応として、 エネルギー・食料品価格等の物価高騰 の影響を受けた低所得世帯に対し、1 世帯あたり3万円の現金給付を行う。	33,720,000	33,720,000	住民税非課税世帯に対し、給付金 を支給した。 30,000円×1,124世帯	低所得者の家計への直接的な支援 により、物価高の負担軽減を図ること ができた。	税務住民部
2	勝央町電力・ガス・食料品等 価格高騰支援給付金事業 (事務費)	コロナ禍における物価高騰対応として、 エネルギー・食料品価格等の物価高騰 の影響を受けた低所得世帯に対し、1 世帯あたり3万円の現金給付を行う(事 務費)。	1,195,000	1,195,000			
3	元気なまち復活応援券【第4 弾】事業(重点交付金分)	コロナ禍における物価高騰の影響を受 けた地域経済及び町民生活の支援を 目的に、町内で使用できる商品券 (8,000円)を配布する。	85,392,000	43,004,000	町民に対し、町内店舗で使用できる 1人8,000円の商品券を配布し、利 用額を町内店舗に給付した。	コロナ禍における物価高騰の影響 が長期化するなか、町民の生活支 援及び売上が減少する町内店舗の 活性化につながり、効果的であっ た。	産業建設部
4	元気なまち復活応援券【第4 弾】事業(通常交付金分)	コロナ禍における物価高騰の影響を受 けた地域経済及び町民生活の支援を 目的に、町内で使用できる商品券 (8,000円)を配布する。	4,000	4,000	町民に対し、町内店舗で使用できる 1人8,000円の商品券を配布し、利 用額を町内店舗に給付した。	コロナ禍における物価高騰の影響 が長期化するなか、町民の生活支 援及び売上が減少する町内店舗の 活性化につながり、効果的であっ た。	産業建設部
合計			120,311,000	77,923,000			